



八雲町が取り組む

「交流人口の拡大による 新しいまちづくりプロジェクト」

取り組み 状況

「八雲町情報交流物産館 丘の駅」プレオープン お知らせ

八雲町が「交流人口の拡大による新しいまちづくりプロジェクト」の拠点と位置付け、8月から建設工事を始めている「八雲町情報交流物産館丘の駅」が、来年1月12日(日)にプレオープンします。

「情報交流物産館」は八雲町や近隣町村の観光と物産の振興によるまちづくりを進めるためのアンテナショップで、物産の販売やテストマーケティング、観光情報の発信などを行います。

運営は今年4月に一般社団法人化した八雲観光物産協会が指定管理者として担っています。

館内には物販スペースに加え観光情報コーナーや各種物産品の展示、夏には屋外でくつろげるウッドデッキも備えています。

来年1月のプレオープン後



「八雲町情報交流物産館丘の駅」完成予想図

は4月にグランドオープンを予定しておりますので、町内の皆様のお越しをお待ちしています。

町民向けモニターツアー を実施しました

8月24日(土)、「噴火湾パーク」を活用したまちづくり協議会」内に農林漁業者・商業者などの連携で設置された異業種交流部会による町民向けモニターツアーを実施しました。

八雲町内をめぐるツアーの商品化を目指し、そのモニターとして八雲高等学校ビジネス科1年生の生徒をはじめ、十数名の町民が参加。船釣り体験やチーズ作り、木彫り熊探訪などで八雲町の魅力を再発見し、同時に観光客と



船釣り体験

いう立場からの、アンケートやレポート形式での評価をお願いしました。

参加者からは「八雲町にこんな歴史があることを知らなかった」「魚が大漁に釣れて楽しかった」などの新鮮な感動の声が挙がる一方、ツアー内容に対する要望や厳しい意見も寄せられました。寄せられた意見はこれからの取り組みや次の公募型モニターツアーへ反映させ、より作り込んだ旅行商品として発展させていく予定です。



木彫り熊探訪

公募型モニターツアー を実施します

10月12日(土)～14日(月)、前記の町民向けモニターツアーをより発展させ、主に道央圏からの観光客を対象にした公募型のモニターツアーを実施します。

町民向けモニターツアーで得た結果をフィードバックし、前回から改良を加えた2泊3日の滞在型ツアーとなります。今回も参加者による評価やレポートを依頼し、結果についても本誌上で公開する予定です。

スペシャルはびあ産直市 開催のお知らせ

隔週で実施している「はびあ産直市」とタイアップした「スペシャルはびあ産直市」をはびあ八雲で開催します。

「まちづくりプロジェクト」の一環として、まちなかの賑わいを創出するためにこれまでの取り組みの成果を発表する場にしたと考えています。

【日時】10月26日(土)

午後1時～

【場所】はびあ八雲および 八雲町内

【内容】

- ・ご当地グルメ試食会(予定)
- ・木彫り熊移動展示室
- ・まちあるきツアー
- ・熊石スコップ三味線披露
- ・八雲高等学校吹奏楽部 演奏会

【問い合わせ先】

商工観光労政課商工観光係